

地域の力で学習支援

冬休みの各地域の学習支援と居場所づくり



12/26 落合総合センターで開かれた「冬休みの宿題、応援します!」では、地域のボランティアや高校生が学習をサポート。



12/25 ウィンタースクール at 久世公民館



12/26 美甘冬休みスクール(美甘振興局)



中学3年生を対象とした学習支援は今回初開催



1/6 たらこや北房(北房振興局)



まちの話題

地域住民や高校生、大学生などのボランティアスタッフによる冬休み中の小学生の学習支援と居場所づくりが市内4会場で、また受験を控えた中学3年生対象の学習支援が落合総合センターで開かれ、述べ433人の児童・生徒が参加しました。小学生対象の各会場ではスタッフが冬休みの宿題などを丁寧に指導。また科学教室や昔遊びなどの楽しい体験活動もあり、児童たちは「また行きたい」という気持ちを膨らませていました。

美甘の特産品で地域おこし 美甘地域振興事業体新設報告

アマゴや猪肉、ヒメノモチといった地域資源の6次産業化で地域活性化を目指す2事業者(株式会社しげや・美甘のもち屋)が美甘地域に発足。12月26日に太田市市長を訪ね、今後の事業展開や目標について報告しました。両事業者の加工場は、平成28年3月末で廃校となった旧美甘中学校校舎の一部に整備。今後は試作品の製造などに取り掛かり、都市圏で開催される食材フェアも活用して販路拡大を目指すということです。



加工食品の試作品を試食する太田市市長



願いを込め、すぎの輪を作る総代たち

12月25日、見明戸八幡神社の境内に杉の枝葉で作った大きな輪「無事すぎの輪」が設置されました。参拝者が一年を無事に過ごせたことに感謝し、新しい年も無事に過ごせるようにとの願いを込めてすぎの輪をくぐります。この日、神社の氏子総代9人が集まり、雨の中、参拝者の安全を願って丁寧に杉の輪の形を整え、約4メートルの輪を作り、神事の後、佐伯正禮宮司と総代が輪のくぐり初めをしました。

無事すぎの輪で安全祈願
見明戸八幡神社無事すぎの輪作り

12/23 1,000個のろうそくが彩る温泉街

クリスマスの時期に合わせ
キャンドルファンタジー in
湯原温泉が開かれ、たくさ
んのろうそくが湯原温泉街
を彩りました。砂湯にも626
個が並べられ地元の関係者
や観光客らによって次々と
点火されました。



12/24 昔ながらのにぎわい 歳の市

水田歳の市が開かれ、出店
で買い物をしたり福引に挑
戦したりする人たちでにぎ
わいました。今年3月をも
って閉校となる『水田小学
校』の児童も数多く参加し
て踊りを披露し、大きな拍
手が贈られていました。



12/24 カラテ通して心と技を磨く

極真カラテ、岡山県北分支
部の修練会が白梅総合体育
館で行われ、真庭を始め近
隣市町で極真カラテを学ぶ
約90人が参加しました。基
本稽古やスパーリングを行
い、武道や礼儀を学ぶ中で
心と体を鍛えました。



12/28 かんたん手芸教室

落合図書館が蔵書を活用し
た手芸教室を初めて開きま
した。参加した子どもたち
は、毛糸を巻きつけてハサ
ミで切るだけで作れる毛糸
のぼんぼんやフェルト布を
使った花の形のマグネット
小物作りを楽しみました。



1/2 新年最初の腕だめし

日本将棋連盟備北支部の新
春将棋大会が開かれ、市内
をはじめ新見市などから将
棋愛好者が参加しました。
新年の挨拶を交わした参加
者は棋力ごとに今年最初の
腕試し。仲間と将棋談義に
花を咲かせていました。



共に汗を流し親睦を深める参加者

1月8日、月田小学校の体育館で
第30回月田地区新春綱引大会が開か
れました。大会には地区ごとに分か
れたチームと地域の有志でつくる親
和会の合わせて5チーム、約60人が
参加。この大会は月田コミュニティ協
議会体育レクリエーション部が、地域
住民の親睦を目的に毎年開いている
正月恒例の行事です。すぐに決着が
つく対戦や力が互角で最後まで勝敗
がわからない白熱した対戦に、熱い
声援が送られていました。

力い
っぱい綱を引け！
第30回月田地区新春綱引大会



勢いよくスタートする選手たち(小学生低学年男女)

1月14日、久世地区の商店街や旭
川沿いなどをコースとする久世新春
ロードレース大会が開かれました。
2、4、6キロの3コースや家族で
走るファミリーなど16部門に、小中
学生など371人が参加。路面が凍
る寒さの中で選手たちは、沿道の家
族や地元住民から「がんばって！」
と声援を受けながら、久世の町を駆
け抜けました。ゴール後には選手に
シチューが振る舞われ、温まりなが
らレースの余韻に浸っていました。

寒さに負けず駆け抜ける
久世新春ロードレース大会

雛

まつり

まにわの

第20回 勝山のお雛まつり

新町商店街や勝山町並み保存地区など、およそ1kmの範囲で、160軒あまりのお店や家にさまざまな雛人形が並び、町中が華やかな雰囲気になります。また2月28日(水)は、午後6時から前夜祭が行われます。

日時・3月1日(木)～5日(月)

会場・勝山町並み保存地区周辺

お問い合わせ 勝山観光協会 0867-44-2120



ボランティアスタッフ募集中

☎ 0867-44-5880 (勝山文化往来館ひしお内)

中津井 雛の文化まつり

下中津井にある『なかつい陣屋』周辺のおよそ40軒の民家に、明治や大正時代の内裏雛が並びます。ほかにも、ちぎり絵、短歌、俳句といった文芸作品も展示されます。また、江戸時代の嫁入り行列を再現した『輿入れ道中』も行われます。

日時・3月24日(土)～25日(日)

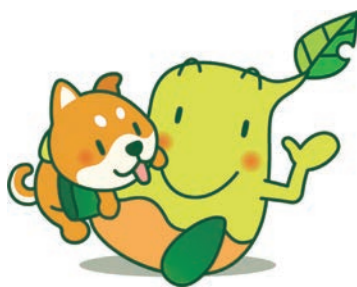
会場・なかつい陣屋一帯

お問い合わせ なかつい陣屋 0866-52-5001



まにわのスキッ!!
編集後記

久世新春ロードレース大会の取材をしていると、ゼッケンを付けた「まにぞう」が私の前を駆け抜けていきました。彼は沿道からの声援を受け、弱音を吐くこともなく2キロを走り切りました。当日の写真を彼の公式ツイッターで見ることができました。来年も走ってくれたら今度は動画を撮りたいです。 嶋田



新年はかつてのスポ少の教え子からの「新しい家族ができました」という年賀状の嬉しい知らせから始まり、成人式でも教え子などが立派に成長した姿を見せてくれました。当時の面影もどこかに残しながら成人としての自覚や決意を感じる凛とした眼差しが、とても頼もしく感じました。 升本